令和8年度
第 2 回

所沢を語る

「所沢・紡ぐ歴史と文化のマチを語り継ぐ！」

今回は、所沢まちづくりセンター（中央公民館）で開催！

開 催　令和8年5月16日(土)　受付13:30　開会13:45

会 場　所沢まちづくりセンター　学習室　1・2号室
所沢市　元町27番5号
※　先着順(会場定員は、45名程度です)

所沢には・・・
先人たちが残した歴史・文化・産業・神社仏閣の話題、
所沢の発展に活躍された先人の話題、
語り継がれた民話が沢山あります。
これらの話題を語ります。

第一話　13: 45　～　14:25　　語る人:吉住俊彦

「三ヶ島葭子(女の軌跡)」

葭子には貧困・惨酷な夫婦生活・病弱の闇の中でも
「われ」を失わず歌作を続ける〈強さ〉があった。

第二話　14: 30　～　15:00　　語る人:安田好子

「狭山茶」

いつ頃から庶民がお茶を飲むようになつたのでしょうか？

第三話　15: 05　～　15:45　　語る人:増山茂美

「武蔵野話～斎藤鶴磯と所沢」

江戸時代、所沢に暮らし、『武蔵野話』を書き、去った文人、
斎藤鶴磯と著作、そこで起こった筆禍事件について語ります。

【主 催】「所沢を語る会」　連絡先：茂出木正和　安田　好子　木谷　靖典
☎　04-2924-7533　04-2926-6167　04-2001-3053

TOKOROZAWA

※「所沢を語る会」は、令和3年度より　生涯学習推進センターで実施してきました。
令和6年度からは、中央公民館をはじめ、市内公共施設を中心に開催しています。
「語り部養成講座」修了生を中心に活動しています。